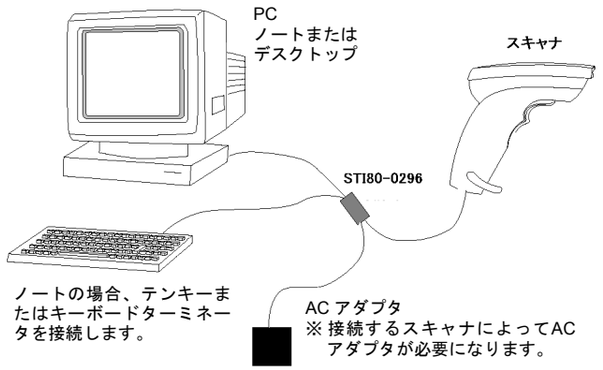
STI80-0296　取扱説明書

本製品は、PS/2タイプ（Mini Din6ピン）のキーボードポートに接続して使用します。

注意！ 本機能以外の設定は、スキャナのマニュアルを使用してください。

●接続例



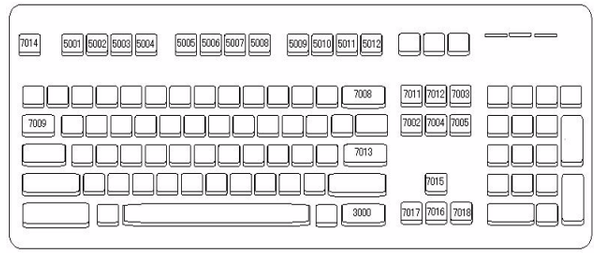
■機能一覧

No.	項目	内容	初期値
1	初期化	この用紙で設定した内容を全て工場出荷状態に戻します。但し、スキャナ固有の設定（この用紙に記載されていない設定）は変化しません。	ー
2	LS9100用接続設定	LS9100に接続する場合には、このバーコードを必ず読ませてください（このバーコードを読ませないとデータの出力が出来ません）。	ー
3	キーボードタイプ	以下のキーボードタイプが設定できます。 ［選択内容］ "日本語"、"英語（北米）"	日本語
4	CapsLock	キーボードのCapsLockキーと同様な機能の設定ができます。 ［選択内容］ "CapsLockオン"、"CapsLockオフ"キーボードと本機能の関係については、下表を参照してください。	CapsLockオン
5	キャラクタ間ディレイ	ホストシステムがキャラクタを受信中に他のタスクの受信や実行を行なう時間が割り当てられます。 ［選択内容］ "5ms"、"50ms"、"99ms"	5ms
6	GS変換	バーコードに含まれる、FNC1コード（GSコード）を任意のキーに変換して出力します。この機能を使用するには、キーカテゴリーとキーバリューの2項目を設定してください。 ［選択内容］ "キーカテゴリー"　：キーカテゴリーのメニュー読取り後、添付の拡張キーパッド（キーボードマップ）の1桁目の数字を読んでください。 "キーバリュー"　：キーバリュー読取り後、添付の拡張キーパッド（キーボードマップ）の2桁目以降の3つの数字を読んでください。 例1：　GSコードを [Enter] キーに変換する。 キーカテゴリー：7、キーバリュー：013 例2：　GSコードを [,] キーに変換する。 キーカテゴリー：1、キーバリュー：044	ー

キーボードのCapsLock状態	本機能のCapsLock状態	キー入力時の画面表示	スキャナ読取時の画面表示（バーコード内容：ABC）
オフ	オフ	abc	ABC
オフ	オン	abc	abc
オン	オフ	ABC	abc
オン	オン	ABC	ABC

No.	項目	内容	初期値
7	Prefix/Suffix（プレフィックス/サフィックス）	スキャナの Prefix/Suffix（プレフィックス/サフィックス）機能に、キーボードの [Ctrl] キー（右側）を選択できます。 Prefix/Suffix（プレフィックス/サフィックス）のメニュー読取り後、数字バーコード"3""0""0""0"を読んでください。 ［選択内容］ "30000"本項目を設定する場合、スキャナのマニュアルを使用してください。	7013 ([Enter]キー)

■キーボードマップ



拡張キーパッド	キー名称	拡張キーパッド	キー名称	拡張キーパッド	キー名称	拡張キーパッド	キー名称
1032	Space	1056	8	1080	P	1104	h
1033	!	1057	9	1081	Q	1105	i
1034	'	1058	:	1082	R	1106	j
1035	#	1059	;	1083	S	1107	k
1036	$	1060	<	1084	T	1108	l
1037	%	1061	=	1085	U	1109	m
1038	&	1062	>	1086	V	1110	n
1039	'	1063	?	1087	W	1111	o
1040	(	1064	@	1088	X	1112	p
1041	)	1065	A	1089	Y	1113	q
1042	*	1066	B	1090	Z	1114	r
1043	+	1067	C	1091	[	1115	s
1044	,	1068	D	1092	\	1116	t
1045	-	1069	E	1093	]	1117	u
1046	.	1070	F	1094	^	1118	v
1047	/	1071	G	1095	_	1119	w
1048	0	1072	H	1096	'	1120	x
1049	1	1073	I	1097	a	1121	y
1050	2	1074	J	1098	b	1122	z
1051	3	1075	K	1099	c	1123	{
1052	4	1076	L	1100	d	1124	|
1053	5	1077	M	1101	e	1125	}
1054	6	1078	N	1102	f	1126	~
1055	7	1079	O	1103	g	ー	ー
3000	Ctrl（右）	ー	ー	ー	ー	ー	ー
5001	F1	5004	F4	5007	F7	5010	F10
5002	F2	5005	F5	5008	F8	5011	F11
5003	F3	5006	F6	5009	F9	5012	F12
ー	ー	ー	ー	7011	Insert	7016	↓
7002	Delete	ー	ー	7012	Home	7017	←
7003	Page UP	7008	Back Space	7013	Enter	7018	→
7004	End	7009	Tab	7014	Escape	ー	ー
7005	Page Down	ー	ー	7015	↑	ー	ー

次代を読み取るテクノロジー
symbol
JP-73-12805-0296J1

日本シンボルテクノロジー株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル4F　TEL.（03）3348-0213　　FAX.（03）3348-0216
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル9F　TEL.（06）6394-8863　　FAX.（06）6397-0593
URL http://www.symboljapan.co.jp

2003.1 Printed in Japan

■パラメータ・メニュー

1. 初期化

2. LS9100 用接続設定

3. キーボードタイプ

*日本語

英語（北米）

4. CapsLock

*CapsLockオン

CapsLockオフ

5. キャラクタ間ディレイ

*5 ms

50 ms

99 ms

6. GS 変換

キーカテゴリー

キーバリュー

■数字バーコード

0

5

1

6

2

7

3

8

4

9

キャンセル